
最弱ゆえに華は咲く

わがみち

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

最弱ゆえに華は咲く

【Nコード】

N0430P

【作者名】

わがみち

【あらすじ】

平凡な主人公 的場 羊。

彼はある時突然の心臓発作で倒れるが、気付くと赤ん坊になっていた。

そして彼は成長し、高校生になりファミレスでアルバイトを始める。

彼は気付いていない。

そこは漫画の世界だと……

いま、IFの運命が周りの始める。

注意：オリ主転生モノです。他作品クロスがあり、オリ展開になるよていです。受け入れられないと言う方が居れば、内容は読まず、戻られる事を推奨します。

一応R15です。

更新は亀です。

プロローグ（前書き）

まずは、この言の世界観です。

プロローグ

「はあ……」

ここは雀荘「牌砂漠」。

ジャラジャラと牌が擦れる音に混じって、小さく不景気なため息が響いた。

彼の名は「まとは的場 ひろし羊」この物語の主人公だ。

すこし長いが、模範的な優等生といった髪型に、黒いフレームのメガネ。

少し大きい鼻に少し垂れ気味の目。

美少年とはいかないが、人の良さが滲み出る顔をした、みて安心できる様な少年だ。

「ため息、どうしたのさ。また、ボロ負けでもした？」

羊の陰鬱な雰囲気を感じたのか、台を挟んで対面に座る少年が聞いてきた。

此方は女性が10人中10人が振り替える様な美少年だ。

大きい目に、通った鼻、薄いが整った口元。

滲みも、黒子も、ニキビもない、綺麗な肌。

どれをとっても美少年だが、彼が他人の目を引く最大の魅力であり特長がある。

それは、サラサラとした綺麗な金髪に、蒼い目だ。

恐らくは、ハーフなのだろう。

「それは、いつもの事なのね。」

「じゃあ、ため息なんてどしたのさ。」

美少年が羊と話すのに、言葉だけを聞いているには違和感はないが、日本人離れたその容姿が、流暢に日本語を話す様は何処と無く不思議な感じた。

「いやね、こないだファミレスでバイトしていた時にさ、厄介な客に目を付けられてさ……はあ」

羊の言葉には、確かな疲労の色がみてとれた。
余程その客が負担になっているのだろうか。

「厄介な客？ なに、ヤクザ？ だったら今さらだろ。ヤクザなんて仕事でいくらでも相手にしてるし。」

「ヤクザならまだマシだよ。」

そう吐き捨てる羊に、美少年は興味を引かれたのか、麻雀台に身を乗り出して聞いてきた。

「ヤクザがマシって、どんな客なのさ。」

「女の子だよ。」

「女の子のおお？」

羊の言葉に思わず大声が出てしまった。

周りのゴツイ客から非難の視線が集まる。

二人はその視線に愛想笑いを返しながら、すいませんでしたと頭を下げて、謝罪した。

どうやらここの雀荘の客は、大人しい分類に入るようだ。だからこそ、二人は台を占領して話し込んでいられる様だ。

「女の子って、ナニそれ。モテ自慢？ 厄介どころか、ラッキーじゃない。」

で、その子どんな娘？ カワイイ？」

先程とは、明らかに話題の食い付きが違う美少年。

蒼い目の光も爛々としている。

「食い付くなよ女好きめ。なに想像してるかは知らんが、まだ小さい女の子だよ。小学生か……いってても中学生位の女の子だよ。」

「どんな娘?!」

「えっと……髪はロングで、あゝ兎の耳みたいなのを頭に……てか、鼻息荒いよお前……ロリコンはやべーだろうが。」

「いいから、どんな娘？」

「お前な……」

テンションが上がrippなしの友人を前に、さらに深く重いため息が出てしまつ羊。

「俺の事は良いだろうが。つか、武田はどうなのよ、山口とは上手くいってんのか？」

「うぐっ！ そ、それは……その……」

強引に閑話休題した途端に、さっき迄のテンションはどうしたのか、美少年……武田は冷や汗を大量にかき始めた。

それを見た羊は、今までとまた違う感じのため息をついた。

「なんか、俺、ため息ばっか……まあ、いいや。あとで加藤にでも聞くよ。」

「はははは……」

「……………」

「はあ……………」

結局、こいつ等は雀荘に、何をしに来てんだらうか？

武田家の愉快な面子（前書き）

はっはっは！

すみませんしたああ！

あんだけ大層に予告しといて、対局は次回になりました。

いや、本当にすいません！

武田家の愉快な面子

「おい小僧共、台を占領してんじゃねえ！」

羊と武田が喋っていると、丸坊主頭の筋肉マンが声をかけてきた。

「仙道さん」

仙道と呼ばれたヤクザすら裸足で逃げだすほどの大男は、ニヤリとその悪魔のような迫力のある顔を歪め、ガシリイ！ と羊と武田の頭を掴んだ。

「仙道さんじゃねえ！ この餓鬼が！ いつも台ひとつ占領しやがって！」

店が混んできたら台空けるって言ってんだろっがぁ！」

ギリギリギリ！

かつてプロレスラーをやっていた程の握力が二人の頭を締め付ける。

「いだだだだぁぁ！ 仙道さんギブ！ マジでサーセンしたぁ！」

羊と武田が必死になってタップし、漸くその手を放してくれた。

この二人にアイアンクローをかましてくれた海b「あ、？」素敵な
ジエントルマンは仙道真澄

ここ、牌砂漠の店長であり、武田の所属するプロ麻雀集団『ZOO』
のスポンサーだ。

そして、紹介が遅れたが羊の前に座っている金髪の男は大学生にし
てプロ麻雀集団『ZOO』に所属するプロ雀士 武田俊だ。

そして、ついでではあるが的場羊は俗に言う転生者である。

別に神様や天使に間違いとかで殺されて土下座されたり、幼女を庇
ってトラックに跳ねられた訳でも無い。

チート能力を貰ったわけでも魔法や超能力の漫画世界に送られたわ
けでもない。

胸が苦しくなり、気付いたら赤ん坊だった。

多分心臓麻痺かなと本人は速攻でセカンドライフを満喫する事に決
めたそうな。

そして麻雀が好きで中学二年生にして、スーツ姿でフリー雀荘をハ
シゴしてここ、牌砂漠でZOOの最高責任者園長こと風間巖、シャ
モアこと滝沢隆史、ジャツカルこと久坂明と卓を囲み完膚なきまで
に負かされた。

ただ、南四局で園長の国士無双に対して大四喜をカウンターして何
故か目をつけられる破目になり、スカウトされる。

……が、中学二年生と言うのがバレて説教された。

説教をする大人に対して羊の心境は穏やかでは無かった。

早くも前言撤回して、漫画の世界に転生してしまったからだ。

しかも『兎』なんて死亡フラグ超（×10）満載な世界に来てしまったのである。

その上主要キャラに目を付けられるなんて……

正にお先真っ暗である。

更に言うなら羊は麻雀が大好きだ。

大好きだが、強いわけではない。

逆に弱いと言って良いだろう。

ん？

弱いなら園長相手に役満和れる分けない？

まあ、ソレはある意味園長も手加減してたし、周りも羊を侮っていたから出来た奇跡と言っちゃった。

羊はとりわけ麻雀が強いわけではない。

引きが弱くテンパイの確率も、10%を越えていれば良い方だろう。

ダブリーをして流局なんて結構ザラにある。

ただ、羊は人の心理には敏感だった。

空気を詠む

ただ、それだけは異常に上手かったのだが、また別のお話し。

とにかく、これでZOO入りか？！

と戦々恐々と震えていたら、実はこの世界は兎の世界では無いことが判明した。

ZOOの立ち上げの元になった『広域指定暴力団山城連合』は存在していなかったのだ。

羊は更に調べた結果、山城会長は……

オカマバーのママをしていた。

……いや、頼む。それ以上触れないで欲しい。

特筆するなら、実物を見た羊はその場でしばらく吐いていたそうなの。

更に他の面々を調べていたら、主要キャラは皆プロの雀士になっていた。

しかも新庄直樹さんは羊と深く関わる事になった。

兎に角、山城連合等とは関わる破目にならずホツとした羊であった。

え？ D・D？

ああ……………そちらは調べるまでも無かった。

武田俊と知り合いになり、その日の内に紹介されたからだ。

D・Dはこの世界では普通にマイホームパパをしていた。

しかも、他のD・D軍団の面々も普通に暮らしていた。

武田家の一員として

父：武田デイヴィッド

母：ママさん（本名不明のため）

長女：武田ケイト

長男：武田カルロス

次男：武田バーニー

三男：武田クリス

次女：武田ルーシー

四男：武田俊

三女：武田アマンドラ

四女：武田ヴィヴィアン

なんとも……豪華メンバー勢揃いの家族である。

さて、兎を知るなら今の紹介で少し違和感を感じるはずだ。

三女のアマンドラだ

兎では、彼女はモデルとして働いており、俊よりは年上のはずなのだが、羊がこの世界であったアマンドラは……

ヴィヴィアンと一緒にランドセルを背負っていた。

しかも双子だそうなの。

……とまあ、兎の登場キャラクターに似た人はいるが、平和そのものな至って普通な世界だ。

閑話休題

仙道に制裁を食らった二人は恨めしそうに、仙道を見上げた。

「あんだあ？ 文句があんなら台を占領すんなガキ共。もしくは麻雀打て！ 丁度二名ほど客が待ってツからな。」

ごもつともと、二人は頷き麻雀を打つ事にした。

「遠藤です。」

「番場です。」

卓に座った二人はスーツ姿の中年だった。

遠藤は肥りぎみのサラリーマンの様な人物で、番場は眼鏡を掛けた
冴えない白髪が目立つ人物だった。

「武田です。」

「的場です。よろしくお願いします。」

二人が挨拶を返すと遠藤は声をあげてわらい

「よろしく願うするのは、コチラの方ですな。まさか武田プロと
打てるとは光栄です。あ、後でサインいただけませんか？」

「ええ、良いですよ。でも、まずは一局打ってからにしませんか？」

やはり武田は有名だ。

そもそも、『ZOO』自体が美男美女を揃えた、麻雀アイドル的な
存在だからか、その人気はプロアマ素人を問わず大人気だった。

武田の提案に遠藤は同意して賽子を回した。

席が決まり、

東家：武田

南家：遠藤

西家：番場

北家：的場

となった。

『『よろしくお願ひします』』

武田家の愉快的な面子（後書き）

アマングラについては後悔していない！

さておき、次回こそ対局ですが牌の表示は

1 — ？

と

1 — 壱

のどつちが良いでしょうか？

出来ればアドバイスしていただきたいです。

オマケ

武田家の愉快的な面子

武田デイヴィッド

武田家の大黒柱。

いろいろと生涯現役のハッスルパパ。超子煩惱

ママさん

D・Dを殴れるひと
8人も産んだパワフルカーちゃん。
作家兼翻訳家

武田ケイト

D・Dを殴れるヒトその2。
警視庁組対5課警部補。上司が隣の部署に遊びに行っ
て仕事をして
くれないのが悩み。
「暇か暇かって暇じゃないから仕事しろ！」

武田カルロス

プロレスラー。ヒールとして絶大の人気を誇るレスラー。
かつて仙道と共にマッスルブラザーズと言うタッグを組んで
いた。
母と姉に頭が上がらない。

武田バーニー

K 大学助教授。
医師免許を持つマッドサイエンティスト
常に自身の発明品を持ち歩いており、何かと首を突っ込ん
では「こ
んな事もあるのかと……こんな事もあるのかとおおお！」と事態を
ややこしくしていく。

武田クリス

よく秋葉原に出没する大きなお友達。
イケメンなのに超残念な性格。ヴィヴィアンの毒舌に最近心が折れてきている。

絶賛NT中

武田ルーシー

超ファザコン

某リー先生を崇拜しており『考えるな感じる』を地で行く人。母から父を寝とる算段を常に練っている。

武田俊

女好き。

武田アマンダラ

武田家唯一の常識人。

家事洗濯から家計を管理するある意味武田家のトップ。
最近良く来る羊になついている。

ヴィヴィアンに隠れていて目立たないが、IQ190の天才小学生

武田ヴィヴィアン

毒舌小学生

IQ310の超天才

D・Dを殴れるヒトその3。

最近父親がウザクイライラしており、クリスを虐めて発散させている。

そのせいか、最近Sに目覚めつつある。

以上、設定好きな、わがみちの妄想でした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0430p/>

最弱ゆえに華は咲く

2011年11月8日07時07分発行